



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
 AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y' S MEN' S CLUB

The Y's Men's Club of Kanazawa

CHARTERED JULY 9, 1947

c/o KANAZAWA YMCA 44-1-202 SATOMI-CHO KANAZAWA 920-0998 JAPAN

国際会長主題	「私たちは変えられる」 “Yes,we can change.”
アジア地域会長主題	「アクション」 “Action”
西日本区理事主題	「未来に残すべきものを守り育てる」 “Let's Protect and Cultivate What Should Be Passed on to the Future.”
中部部長主題	「ワイズ総活躍中部」
金沢クラブ会長主題	「語り合おう 伝え合おう 楽しいワイズライフを」

2018 10 月間強調 BF EF

今月の聖句 (幸正一誠君)

新しい歌を主に向かって歌え。
 全地よ、主に向かって歌え。
 詩編 96 編 1 節

10 月強調月間

国際組織であるワイズの一員として、一人ひとりがワイズの発展に貢献いたしましょう。
 国際・交流事業主任 中井信一
 (奈良クラブ)

10 月例会 プログラム

と き	2018 年 10 月 18 日 (Thu.) 18:30~20:30
と ころ	金沢ニューグランドホテル
会 費	¥3,000 (会員は無料) ¥2,000 (メネット)
司 会	朝倉みゆきさん
開 会 ・ 点 鐘	幸正一誠会長
主 題	司 会 者
ワイズソング	一 同
今月の聖句	司 会 者
ハッピーバースデー	幸正一誠会長
ゲスト紹介	数澤輝夫君
食前の感謝	伊藤仁信君
スピーチ	村上良夫氏
	“イスラームについて”
委員会報告	各 委 員
ニコニコタイム	伊藤仁信君
YMCA の 歌	一 同
閉 会 ・ 点 鐘	幸正一誠会長

9 月 クラブ活動状況

第 1 例会 (9 月 20 日 Thu.)	
メ ン	: 朝倉、伊藤、数澤、幸正、西、山内 (6 名)
功労会員	: 澁谷 (1 名)
メキップ	: なし (0 名)
出席率	100% 充足率 283%
メネット	: 朝倉、伊藤、数澤 (3 名)
ゲスト	: 四ヶ浦氏、長坂氏、中村さん、森田さん 北村さん、宮田君、北村君 (7 名)
第 2 例会 (9 月 3 日 Mon.)	
メ ン	: 朝倉、伊藤、数澤、幸正、山内 (4 名)
メネット	: 数澤 (1 名)
ニコニコタイム	14,000 円
クラブファン	累計 37,000 円
BFポイント	
切手	0 g 累計 0 g
現金	0 円 累計 0 円

会 長	幸正一誠	書 記	西 信之
副 会 長	数澤輝夫		山内ミナル
	伊藤仁信	会 計	朝倉みゆき
		メネット会長	数澤淑子

第一例会	: 毎月第三木曜日 18:30~20:30
	金沢ニューグランドホテル Tel (076)233-1311
第二例会	: 毎月 1 日 18:30~20:00
	金沢ニューグランドホテル 2F (トレド)

富山ワイズメンズクラブ誕生！

山内ミハル

金沢クラブが長年祈念してきた富山クラブが、今期(2018-2019)いよいよ設立されるといううれしいニュースが入ってきました。正式な「申し入れ」又は「依頼状」(書面による)を受け取ってはいないのですが、当金沢クラブに親クラブの依頼があったようです。昨期(2017-2018)、金沢クラブ創立70周年にあたり、また、中部部長を輩出しており、「この記念すべき年に是非」との思いから、期の初めより設立のための後押しをしていたのですが叶えられなかったのはとても残念です。更に、昨年10名だった会員数が、今期は6人になってしまいました。親クラブとして、十分な支援ができるかどうか不安もあります。

しかし、新しいクラブの誕生というのは、この上ない喜びであります。西日本区最北端の県に、キックオフする富山クラブと共に、富山YMCAの活動を支援すると同時に、次は富山ワイズメンズクラブと富山YMCAの支援を受けて、金沢YMCAの事業を見直して、かつてのような勢いのある活動を取り戻したいものです。

私は20歳のクリスマスに受洗しました。初めて教会の門をくぐってから、4か月目のことです。私の9歳年下の弟が教会付属の幼稚園を卒園後も、毎週教会の日曜学校に通い続け、小学6年生の夏休み、東京で開かれた日曜学校大会に「教会代表として出席させたい」と、教会の牧師、日曜学校の先生が我が家に依頼に來られました。三重県四日市市の教会から東京までの交通費、宿泊費すべて教会が出してくださるということでした。今から丁度60年前のことです。当時の庶民にとって「東京へ行く」というのは大変なことでした。ただ、「有難うございます」では済まされなかった母は、私を誘い、教会の礼拝に初めて出席したのがきっかけでした。初めて聞く牧師の説教に「目からうるこ」の思いで、毎週礼拝に出るようになり、その年のクリスマスに母と弟とともに受洗したのです。翌年のイースターには祖母も受洗しました。わずか数か月の間に、祖母、母、娘・息子と親子3代のクリスチャンホームとなったわけです。幼稚園児の心をとらえた教会の働きが、一家の救いとなりました。

「汝の若き日に汝の造主をおぼえよ」とのみ言葉通り、若い日のキリストとの出会いはかけがえのないものです。若い人々が人生の本当の意味を見出すため

に、教会の敷居を跨ぐことが必要・・・と、思うのですが、教会の敷居はどれも高いようです。そこで、YMCA活動から始めるということは、いいきっかけづくりになると思います。もちろん受洗まで結びつかなくても、人生の歩みの中で、一度キリスト教にふれるということは意味のあることだと思います。

富山ワイズメンズクラブの誕生を心からお祝いし、よきDBC関係を造り上げていきたいものです。

村上良夫氏 プロフィール

1946年(昭和21年)富山市生まれ。
東京大学文学部西洋史学科卒。
米国アンドルーズ大学で修士。
ドルー大学にて博士号(Ph.D.)。
福音社編集長、北陸大学教授、こまつ看護学校長等を歴任。金沢大学や市民講座でも講師を務める(西田幾多郎哲学講座など)。
専攻分野は比較宗教論、文化交流史、現代社会文化論など。現在は北陸大学非常勤講師。

【9月例会報告】

9月20日(木)の例会は「メネットナイト」として、毎年、例会の運営をメネットが担当しています。今回はゲストスピーカーとして四ヶ浦弘氏(高校理科の先生)にお越しいただき～実験で楽しむ宮沢賢治～「銀



河鉄道の夜」というテーマで講演をして頂きました。

嬉しいことに今回はゲストとして6名のご出席があり、いつもの例会より華やいだ雰囲気でした。山内ワイズが4名のゲストを紹介されました。次回県会議員に立候補予定の長坂星児氏、かつて北陸学院高校教師時代の教え子の北村まやさんと息子さん

の心宙（もとひろ）君、心宙君は北陸学院高校1年生で梅光学童クラブのボランティアをしていらっしゃるそうで、将来YMCAの有望なリーダー候補だと紹介されました。大学生の時に時々出席されていた宮田悠佑氏（津幡町条南小学校教諭）は、希望通り小学校の先生になられ、就職されたばかりでお忙しい中、四ヶ浦先生の講演は是非聴きたいと久しぶりの出席でした。あとお二人は私がお声がけしてご出席いただいた中村多恵子さんと森田康子さんです。私の古くからの友人で今も変わらず親しくして頂いています。例会には今回初めてお誘いしたのですが喜んで来ていただきました。お客様は多いほど楽しいのでゲストスピーカーをお呼びする例会には気軽にお客様をお誘いするのがいいと思います。

私が初めて四ヶ浦先生にお会いしたのは2年位前、「サロン長坂台」で高齢者対象の講座に参加させていただいたのが最初でした。その講演では高齢者にも楽しめる身近で興味深い実験や、飾らないお話しぶりに誰もが引き込まれ、数々の実験に子どものように目を輝かせて楽しんでいるお年寄りが印象に残りました。ワイズの例会でもこんな楽しい実験を交えた卓話をお聴き出来たらいいなと思ってお願いしましたところ、ご快諾頂き昨年4月の例会が実現しました。前回は「金の街・金沢で～金と銀の不思議を探る～」というテーマで楽しい実験とお話をさせていただきました。今回もあちこち引っ張りだこの先生が時間を都合してご承諾くださいました。本来は2時間たっぷりの講演内容を端折るのではなく、ワイズ例会の短い時間の制約のなかで、作品のストーリーに従って朗読を交えながら美しい実験の数々を見せていただきました。



「銀河鉄道の夜」は「雨ニモマケズ」などと共に賢治の代表的な作品の一つですが、童話として子どもの頃、「風の又三郎」などと一緒に軽く読んだことがあるという人が多いのではないかと思います。私もその一人

でこの機会に改めてじっくり読み直したいと思い、図書館から賢治作品2, 3冊を借りてきて読んでいたところ、「実験のなかの朗読部分を朗読しませんか？」と大変光栄なお誘いを頂きました。メールで送っていただいた当日配布用の資料を見て、早速朗読部分を本からコピーして台本を作り当日に備えました。リハなしのぶっつけ本番でしたので色々不手際もありましたが、得難い良い経験をさせていただきました。

実験に必要な機材や薬品の多いのにも驚きました。



今回は物語の美しい場面を実験で再現させるための仕掛けがすごいと思いました。宙に浮いて光る地球儀や楕円形の銀河などを用いて天の川が見える説明を美しい実験で解き明かされ、よく理解ができました。またご自身が能登島で採集されたという貴重な海ホタルを入れた小さな容器に水を入れてかき混ぜて発光させる実験では、かき混ぜる体験もしてみんなが小宇宙のひかりを確認し、感動しました。さらに大きな水晶の塊を摩擦で神秘的な光を発することも見せて頂きました。このようにしていくつもの美しい実験で物語を再現され、時間を気にされながらも楽しそうに実験を進め、賢治のメッセージとして、みんなの幸せのために、また本当の幸いは何だろうと熱く語られました。すべては太陽のエネルギーである光から発生していること、そして大きな宇宙の中に我々の住む小宇宙があることなど、実験を通して体験させていただきました。しかしながら感想としては、やはり賢治は奥が深く難しいというのが本音です。けれども大切なメッセージに気付くと感動は大きいのです。実験を通してその素晴らしい賢治からのメッセージを伝える四ヶ浦先生の活動もまた素晴らしいと思います。

何の脈絡もなく聖書の創世記1-3のことばが脳裏に浮かびました。「神は言われた“光あれ” こうして光があった。」

(文責 数澤淑子)

ること知らせてきました。ただ集めていたワイングラスが、すべて割れてしまったとのことです。

お知らせ

☆大阪クラブ 90 周年記念例会

日 時：2018 年 11 月 10 日 (土) ワイズの日
12:00~15:30

場 所：大阪YMCA会館 大ホール
(ワイズ発祥の地)

登録費：6,000 円

金沢クラブのスポンサークラブである大阪クラブが今期創立 90 周年を迎えられ、記念例会が行われます。皆様の参加をお願いします。

☆京都キャピタルクラブ設立 35 周年記念例会

日 時：2018 年 11 月 3 日 (土)
17:00~20:30

場 所：ウエスティン都ホテル京都
会 費：10,000 円

申し込み期日：10 月 15 日まで

Happy Birthday

山本典子さん 10 月 1 日

11 月の担当

聖句担当：山内ミハルさん
ブリテン執筆：朝倉みゆきさん
伊藤 悦子さん



メ ネット 報



先週は全国で台風と地震で大変な週となりました。火曜日は、朝から大阪の街や、関空の悲惨な状況がテレビに写しだされていました。台風 21 号が金沢に一番接近するのは、夕方 6 時頃ということで、学校など午後休校になり、鉄道やバスも徐々に運休となっていきました。

主人は午前中に、午後 4 時以降休診にすると決めていました。私もそうしたいと思っていたのですが、こちらは予約制なので、連絡の取れない方が 1 人いて、その方と連絡取れるまでは閉められないと、決断できない状態で、ヤキモキしていました。外はだんだん暗く、雨もひどくなってきたぎりぎり 4 時過ぎに連絡が取れ、閉めることができました。何とかスタッフを 4 時半に返すことができましたが、この時は本当に携帯電話がある時代でよかったと感じました。

無事に次の日を迎えることができ、その水曜日の夜は、スタッフ食事会の予定で楽しい時間を過ごすことができ、ほっとしています。

北海道は台風のあと地震もひどく、本当に心配でした。千歳に大学時代の友人がいるので、朝になりラインで様子を聞くと、数分後に家族とも無事であ

命に代えられませんが、お気の毒・・・皆様のお知り合いの方とか大丈夫でしょうか。

災害には携帯電話、スマホ、PC など必要ですね。電源確保もしてほしいですね。

今年のワイズのじゃがいも運搬大丈夫なのでしょうか。七尾や輪島もひどかったので、今回の事教訓にして、スーパーで非常食として缶詰や、フルーツグラノーラなどを多めに買う事にしました。

山本典子 記

芋煮会のご案内

日時：10 月 27 日(土) 10:30~14:30

場所：内川スポーツ広場

金沢市山川町 1-1 (☎ 076-229-4013)

会費：500 円 (参加者全員)

但し、YMCA 少年会員及び小学生はご招待 (無料)

持ち物：お椀、お箸、敷物

◎今回は YMCA、北陸学院小学校、教会学校 (金沢教会と金沢南部教会)、梅光学童クラブにも案内ちらしを配布して呼びかけることになりました。